

アジア経済
研究所

アラブ社会主義の危機と変容

清水 学編

研究双書
No. 419

アラブ社会主義の危機と変容

清水 学編

アジア経済研究所

アラブ社会主義の危機と変容

しみず まなぶ (アジア経済研究所総合研究部中東総合研
清水 学 究プロジェクトチームコーディネーター)
やまね まなぶ (同志社大学教授)
山根 学
ふくだ くにお (いわき短期大学教授)
福田 邦夫
さかい けいこ (アジア経済研究所総合研究部中
酒井 啓子 東総合研究プロジェクトチーム)
おかのうち ただし (法政大学助教授)
岡野内 正

— 執筆順 —

アラブ社会主義の危機と変容

研究双書 419

1992年3月30日発行© 定価 2678円 (本体 2600円)

編者 清水 学

発行所 アジア経済研究所
東京都新宿区市谷本村町42 電話 東京 (3353) 4231(代)

発売所 アジア経済出版会
東京都新宿区市谷本村町42 電話 東京 (3353) 1640
振替 東京 5-143692

印刷所 倉敷印刷株式会社

ISBN4-258-04419-9 C3033 P2678E



定価2678円(本体2600円)

ISBN4-258-04419-9 C3033 P2678E

研究双書 No. 419
清水 学編『アラブ社会主義の危機と変容』
英文表題および目次

Title

Arabu-Shakaishugi no Kiki to Henyō
(Arab Socialism in Crisis and Transformation)

Edited by

Manabu SHIMIZU

Contents

- Chapter 1 Re-appraisal of Theories in Arab Socialism
(Manabu SHIMIZU)
- Chapter 2 Arab Socialism in Egypt
(Manabu YAMANE)
- Chapter 3 Re-appraisal of Algerian Socialism
(Kunio FUKUDA)
- Chapter 4 Changing Pattern of Ministerial Formation in Modern Iraq
(Keiko SAKAI)
- Chapter 5 Human Rights and Arab Socialism : Comparative Studies
in Constitutions in the Arab World
(Tadashi OKANOUCI)

[Kenkyu Sōsho (IDE Research Series) No. 419]
Published by the Institute of Developing Economies, 1992
42 Ichigaya-Hommura-cho, Shinjuku-ku, Tokyo 162, Japan

目 次

はじめに

第1章 「アラブ社会主義」論の再検討 ……………	清水	学…	3
第1節 「アラブ社会主義」の再検討の 今日的意義……………			3
第2節 「アラブ社会主義」の特徴 ……………			10
第3節 中東における「社会主義」体制……………			14
第4節 公共部門と「アラブ社会主義」……………			19
第5節 「アラブ社会主義」を掘り崩すもの ……………			23
第6節 エジプト「社会主義」の矛盾……………			25
第7節 「アラブ社会主義」と地域統合 ……………			29
第2章 エジプトにおける「アラブ社会主義」 ……	山根	学…	37
はじめに……………			37
第1節 「アラブ社会主義」立法 ……………			39
第2節 「アラブ社会主義」イデオロギー ……………			42
第3節 「アラブ社会主義」の背景 ……………			44
1. ナーセルの「2つの革命」……………			44
2. 農村における貧困問題……………			46
3. 資本主義型工業化政策の失敗……………			48
4. エジプトの資金難（財政）……………			49
5. 人口急増と低い生活水準……………			51
第4節 「アラブ社会主義」の下での政治と経済 ……			53
1. 中央集権的政治体制……………			53
2. 民主主義政策と経済発展……………			54

第5節 「アラブ社会主義」の崩壊	56
1. 上からの社会主義	57
2. カリスマによる社会主義	58
3. 官僚ブルジョワジーの発展	59
4. 消費の急増	60
5. 第2次5カ年計画の破綻	61
6. 農民の全般的貧困化	62
7. 植民地遺産の重み	63
むすび	64
第3章 アルジェリア社会主義の再検討	福田 邦夫… 69
第1節 社会主義路線の確立	70
1. FLN	70
2. 社会主義路線の確定とトリポリ綱領	72
3. ベン・ベラ政権	74
4. 自主管理運動	76
5. ベン・ベラ社会主義	79
第2節 ブーメディエン政権と社会主義	82
1. ブーメディエン政権	82
2. 重化学工業化戦略	84
3. 労働者国家の宣言	88
4. 農業革命と社会主義	90
第3節 経済危機とシャドリ政権下の改革	94
1. シャドリ政権と経済改革	94
2. 国営企業の民営化	98
3. 戒厳令の布告と政治的危機	100
おわりに	101

第4章 イラク・バアス党政権の変容	
――党独裁から個人独裁へ――	酒井 啓子… 107
はじめに	107
第1節 バアス党政権の人事異動に見る時期区分	111
(1) 1968年7月17日バアス党クーデター から30日まで	112
(2) 1968年7月30日から74年4月まで	113
(3) 1974年4月から79年7月まで	114
(4) 1979年7月16日から82年6月 28日まで	115
(5) 1982年7月から86年12月まで	116
(6) 1987年から89年末まで	117
第2節 閣僚登用パターンの質的变化	118
(1) エスニシティー／宗派分類	124
(2) 職歴別分類	125
(3) 出身地別分類	128
(4) 指導者との個人的ネットワークの 有無別分類	130
結語	134
第5章 「アラブ社会主義」憲法における人権	岡野内 正… 145
第1節 「アラブ社会主義」憲法	145
第2節 アラブ諸国憲法の展開における人権	155
第3節 「アラブ社会主義」憲法における人権	158